

第 39 回支援連絡調整会議 議事録

日 時：2016 年 9 月 13 日(火) 10:00~12:00
場 所：陸前高田市コミュニティホール 中会議室
出席者：17 団体 24 名
文 責：佃（事務局）

1. 事務局連絡（10:00~10:05）

➤ 【企画実施報告】9/3 防災イベントでの NPO ブース

PF では、市民に NPO の活動を知っていただく機会を「地域報告会」と位置づけ、市内のイベントに参加している。今回、9/3 に行われた防災イベントの主催者からお話をいただき、市内 NPO に声を掛け事務局がとりまとめを行った。

当日は、6 団体（桜ライン・りくカフェ・きらりんきっず・マルゴト陸前高田・高田松原を守る会・まちづくり協働センター）がパネル等を展示し活動を紹介。講演会参加者やコミュニティホール来場者を含めた約 70 名に見ていただいた。

➤ 来年度の支援連絡調整会議について

今後のプラットフォーム体制について、親会の運営委員会で継続して協議している。支援連絡調整会議は、会議の準備/運営を事務局が行う現在の形での開催は今年度で終了の方向性。一つの原因は事務局の人員不足。現在、事務局を 3 名で担当しているが、事情により来年度は 1 名になる予定。昨年度末にアンケートをとった時に、「情報共有の場として有効」「続けて欲しい」との声もいただいていた。情報共有の場が必要でないという判断ではなく、事務局主導の運営は難しい状況であることをご理解いただきたい。

旧ネットワーク連絡会から 5 年間継続してきて、参加団体の皆さん同士がもうすでに顔見知りになり関係性も出来ていると思うので、今後は皆さんに委ねたい。

10 月に運営委員会があるので、アイデアやコメント等がある方は、本日のアンケートもしくは 9 月中に事務局までご連絡ください。

➤ポータルサイトはなくなるのか？

→プラットフォームがなくなるわけではない。

ポータルサイトやメーリングリストのツールは今後も活用できる予定。

2. 情報提供 / 活動報告（10:05~11:00）

➤ 地域おこし協力隊≪自伐型林業推進隊≫募集について（市農林課）

陸前高田市には市面積の約 8 割を占める森林があり、この資源を活かし産業につなげていくことを目的に、5 月から林業分野で地域おこし協力隊を募集している。

現在、11月末日締切りで2名を募集中。みなさまには、告知・広報のご協力をお願いしたい。

〈募集要項〉 ※詳細は資料参照

- ・ 活動内容 : ①自伐型林業を推進
②市が実施する森林体験事業等の支援業務
③市内の森林整備、森林資源の活用等を図るための仕組みづくりとその実践
- ・ 募集条件 : 応募時点で三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、陸前高田市内に生活拠点を移し、住民票を移動できる方。 ※その他要確認
- ・ 任期 : 3年間
- ・ 勤務時間 : 週4日（火～金曜日）
- ・ 給与 : 月額16万6千円（賞与なし）
- ・ 待遇/福利厚生 : 住居（矢作町生出地区）と公用車は市が準備。
活動に必要な経費は上限200万円を市が準備。
- ・ 市のサポート : 林業技術、地域の方への紹介・コミュニティづくり

>活動終了（3年）後の将来的なビジョンに対する市のイメージは？

→広大な市有林の間伐や作業道づくり等、山守というのが任期中の活動のイメージ。

将来的には、任期を終えた隊員と協定を結び市有林の管理をお願いしたいと考えている。

3年後には100～200万円稼ぐことが出来るようにサポートしていきたい。

※広大だと3年では終わらないので中途半端になってしまうのではないかと。任期中に取り組んできたことが次につながるものになるべき。

>営業やマーケティングも隊員が行うようだが、その部分に対する市のサポートの仕組みはしっかりできているのか？すべてを隊員がやらなければならないとなると、普通の地域おこし協力隊よりハードルは高くなると感じる。

→販売や加工の面では市もバックアップを考えているし、外へもつなげていく。

個々に合わせたサポート・バックアップ・指導をしていく。

ハードルは高いが、経験がなくても志のある方であれば大丈夫です。

>今現在何名いるのか？

→1名の採用が決まったところ。

観光の方では3名の地域おこし協力隊員がいる。

>林業をやりたい大学生がいるが、着任予定をH29年4月以降に調整はできないか？

→来年度の募集に関しては、今の段階では何とも言えない。現段階での応募には随時面接をしていき、12月までの着任を予定している。

- 陸前高田市自伐型林業研修の案内（市農林課） ※資料参照
8月に行う予定だった「チェーンソー研修」ができていないため、今後実施する予定。
- 各団体より活動報告、今後の予定などを共有（全体）

- ・各団体より8月以降の活動報告、連携報告、協力依頼およびイベント告知など。
- ・質問あれば適宜。各団体2分程度で報告。

※以下発表順、発表者敬称略に記載

※発表の順番は第39回支援連絡調整会議参加者名簿に準ずる。番号は名簿の番号を記載。

◆活動報告

1~2	大船渡地域振興センター／高橋	<ul style="list-style-type: none"> ・被災者相談支援センター：8月の相談件数は、相談員対応89件。うち住宅に関する相談が66件で、7月より19件増。傾向は、変わらず災害公営住宅や住宅再建の支援制度等に関する相談が増えている。専門家対応10件。うち弁護士が5件、司法書士5件。 ・住宅再建相談会：10/1大船渡、10/15陸前高田市役所で開催予定。市民への周知協力をお願いしたい。 ・復興推進課：10/13大船渡工事現場見学会。陸前高田の方も参加可。
3~4	NEC ネットエスアイ（ひまわりハウス）／村上	<ul style="list-style-type: none"> ・8/11~31田崎飛鳥絵画展を開催（市内5カ所）。総来場者数は650名。スタンプラリー参加者は約130名。記念品の作品ポストカードが渡された。 ・団体の活動でもひまわりハウスをご利用ください。
5~6	陸前高田市復興支援連絡会／佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設住宅や災害公営住宅でお茶会を開催。 <p>広田町の田端と大野の災害公営住宅の集会所は、備品がなく使われていない状態。先日確認したところ、畳にカビが生えており、除去した。大野は、自治会長が集会所のカギを管理していたため、日中は集会所を空けておくことになった。しかし、田端は高齢者が多く鍵の開閉が難しい状況。市が今月中に備品を入れる予定。備品が入り月に1~2回お茶会ができれば集会所の管理もできるかなと考えている。</p>
7~8	もっちいと森の仲間たち／望月	<ul style="list-style-type: none"> ・月末から月初めは、大学のボランティアコーディネーター対応。その後は、秋野菜の準備の手伝いを行っている。 ・先日岩泉への支援に入ったがとてもひどい状況だった。遠野まごころネットの井上さんや地元の若者たちとミーティングを行った。碁石の昔の避難所で余っている布団の打診をしたところ欲しいとのこと。緊急に24組必要だが、10組し

		<p>か確保できていないため、余っている所があれば、当団体もしくははまごころネットに連絡をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お祭りの半纏が 100 枚ある。クリーニングに出しており 10 月には仕上がる予定。欲しい方はご連絡を。
9	認定 NPO 法人 遠野山里暮らしネットワーク／林	<ul style="list-style-type: none"> ・法政大学のボランティアコーディネート対応（10 日間 4 クール）。災害公営住宅での食事会や仮設住宅でのお茶会で住民と交流した。 ・社協からの応援要請があり、栃ヶ沢災害公営住宅への引越しの手伝いを行った（5～6 件）。 ・ほっとひといき事業を再開しており、9/14 に開催予定。 ・中田災害公営住宅では、川の駅よこたのあゆみ工房の方に来ていただき料理教室を開催予定。
10	NPO 法人 りくカフェ／齊藤	<ul style="list-style-type: none"> ・9/3 防災イベント、9/11「健康まつり」に参加。 ・9/17「気仙茶の会」を開催予定。 ・9/28～「スマートクラブ（毎週水曜、全 7 回）」開始予定で、まだ参加者は募集中。 ・「100 歳体操」を毎週月曜 11:00～開催。参加自由。 ・9/24「陸前高田 昔がたりの会」は都合により中止。
11	市教育委員会 生涯学習課／森下	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜子ども教室「たかた子どもキャンパス」：9/24 ニュースポーツの体験、10 月は稲刈り体験等を予定。 ・乳幼児学級：前期（6～8 月）計 5 回開催し、13 組の親子が集まり、親子の触れ合いや子育てに大切なこと等を学習した。後期（10～12 月）計 5 回も開催予定。 ・中高生ボランティア：夏休み期間を狙って実施。延べ約 180 名が参加。土日のボランティアも行っていく予定。
12	いわて生活協同組合／池田	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売、仮設住宅でのふれあいサロンを継続中。 ・9/11 大船渡盛で生協まつり開催。800 名来場。 ・9 月に入り岩泉や久慈で活動している。継続しているバスボランティアでは、9/25 陸前高田の予定を岩泉に変更。
13	陸前高田まちづくり協働センター／三浦	<ul style="list-style-type: none"> ・8 月末に高田地区市民会議を開催。次回は 9/14。高田住民への周知を協力してほしい。 ・9/10 まちづくりコーディネーター育成講座 3 回目を開催。全 6 回で次回は 9/29。参加希望者はご連絡を。
14	高田大隅つどいの丘商店街／山本	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の従業員用駐車場の変更に伴い、お客様駐車場に車が増えることがありご迷惑をおかけするかもしれませんがご了承ください。
15	NPO 法人ハマトラ 横	<ul style="list-style-type: none"> ・11 月半ばに、横田で子どもフットサルイベントを開催予

	浜フットボールネットワーク／篠原	定。 ・茨城県常総市の水害後、移動支援の事務局支援を週1回行っていたが、助成金が切れどうしようか考えている。被災から1年経ち常総は忘れられがち。常総の方々は地元愛が少なく、地域への愛着がないと物事が進まないということを実感している。陸前高田では、みんなの“高田愛”をひしひしと感じ、これが原動力だと思う。
16～18	特定非営利活動法人パクト／桑久保・山田	・二又復興交流センター： じゃらんで「ポケモンGOで旅に出よう」プランに続き、マルゴト陸前高田の「復興最前線ツアー」と二又の宿泊所がコラボするプランの販売を開始（シルバーウィークを皮切り）。週末に3件7名の申込みがあった。 ・サポートステーション：8月は773名がボランティアに参加。仮設住宅の引越しと特に草刈りが多かった。また、復興支援連絡会から情報をもらい仮設住宅の草刈りや畑作業を行った。仮設住民が減り作業するにしても人が足りない。台風の被害でボランティアの内容変更もあった。
19	NPO法人 福祉フォーラム・東北（朝日のあたる家）／長友	・9/3から「ゴスペル教室」を始めた。30～80歳の6名が参加。参加者募集中。 ・9/24午前中「ピアノコンサート」、午後には子供向けの「おはなし会」を開催予定。
20	いわて連携復興センター／葛尾	・9/26（月）15:00～17:00「第2回 JCN 岩手ミーティング 地域に仕事を創出する～地域人材資源の活用～」@大船渡市民文化会館リアスホール。障がい者の就労支援を事例として、“ヒト”から仕事を作る技術や考え方について学ぶ。
22	NPO法人 再生の里ヤルキタウン／熊谷	・8月に夏祭り「甦れ！盆踊り」を開催。

3. 活動分野毎の討議・意見交換（グループ議論）

<1G 地域・コミュニティ>

- これからの地域やコミュニティへのサポートを、各団体どのようなスタンスで行っていくか
- 仮設住宅の集会所の備品（継続議論）
 - ・自治会が直接寄附されたものは、市が把握しているものではないので、自治会の裁量で決めていくことになるのではないかと別の会議で話されていた。
 - ・市内や大船渡では、仮設を閉めるにあたり、自治会の判断でつながりのある仮設や地

域に寄付した事例もある。

<2G 子ども・教育／女性・子育て>

- 来年度の支援連絡調整会議をどうするか
 - ・ 市内の子ども子育て関連の分野で活動する団体に声を掛けて、今後、情報交換の場が必要かどうか等についてざくばらんに意見交換できる場を設けることにした。
本日会議参加団体で分担し、関係団体へ声掛けをする予定。
日時：10/18（火）14:00～16:00
場所：コミュニティホール小会議室、もしくはひまわりハウス
※開催日・場所に関しては変更の可能性あり

<3G 商工・観光・産業・その他>

- 来年度の支援連絡調整会議をどうするか
 - ・ 何かしら集まる場を継続してやっていきたい。
 - ・ 情報交換の場だけでなく、話の中から派生してテーマ型で動いていても良い。テーマの案として、行政が掲げる商工観光に関する目標、共通のビジョンがあがった。
 - ・ 行政には、団体で集まってこのような議論を行っていることを知ってもらいたい。
- 「高田旅ナビ」への情報提供（継続議論）
 - ・ 市観光物産協会と情報交換し相談したところ、各団体から商工観光に関する情報等を物産協会に投げると「旅ナビ」に反映してもらえることになりそう。明日「旅ナビ」の運営委員会があるとのことで、その場で検討していただき承認を得ることができたら進めていきたい。

【次回の開催日程】

- ・ 第40回 支援連絡調整会議 ※詳細は別途連絡
日時：10月18日（火）10:00～12:00
場所：米崎コミュニティセンター 和室